

みんなで力を合わせ、暮らしと政治を変えましょう

日本共産党 京都市会議員

井上けんじ

井上けんじ 検索

9月 決算 市会報告



@kennjiinoue

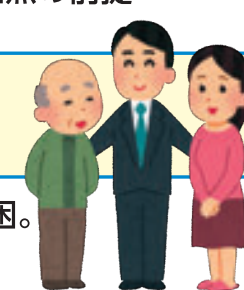


9月から10月にかけての議会（9月議会）が一段落し、次は、11月下旬から12月にかけて、今年最後の議会となります（11月議会）。議会中もそうですが、特にこれらの議会の合間を縫って、ご相談の対応や、調査・勉強に取り組んでいます。

市長の主張・答弁

党と井上けんじ議員の反論・対案・質問

<p>「財政危機」だから「行財政改革」 ※「改革」とは、消防を含めた職員減らしや増税、福祉切り捨てなどのこと</p>	<p>軍事費拡大や大型公共事業のムダづかい、大企業減税など政府の財政政策に批判的な視点抜きに、「危機」を市民に押しつけるべきではない。「行財政改革」路線の撤回を</p>
<p>消費税は自治体にとっても貴重な財源</p>	<p>富裕層や大企業から、所得に応じて出し合う税制に</p>
<p>いくらかかるか分からないので、できない</p>	<p>御前通り東海道本線ガードの拡幅・改修を</p>
<p>いくらかかるか分からないが、やる</p>	<p>無謀な、油小路通りの地下トンネル計画は撤回を</p>
<p>いくらかかるか分からないが、疏水を動かしてでも、やる</p>	<p>川端通り（師団街道）の、東海道本線・新幹線・奈良線をくぐる部分の拡幅計画の撤回を（塩小路・九条間）</p>
<p>市の南北の交通が渋滞している</p>	<p>根拠薄弱。仮に渋滞だとしても、道路拡幅一辺倒の考えではなく、車の流入抑制策も考えるべき</p>
<p>より高いビル、より大きなビルを</p>	<p>景観と住環境を守れ。規制緩和は大手資本への支援</p>
<p>京都経済の活性化を</p>	<p>外国や東京・大阪資本の活性化だ</p>
<p>京都へ、もっと高級ホテルに来てもらいたい</p>	<p>旅館業の支援を</p>
<p>良質な民泊の誘致</p>	<p>まちづくりは、近隣住民の合意と納得を尊重せよ</p>
<p>民泊には従業者が居なければならない 居ることが許可条件である</p>	<p>帳場設置義務とは、その帳場の中に従業者が居ることが当然の前提</p>
<p>移行に伴って、保険料が上がらないとは断言できない</p>	<p>国保の運営を府に移管する計画は再考せよ</p>
<p>市の貧困率調査はやっていない</p>	<p>日本の貧困率 16%を京都に当てはめると 11 万世帯が貧困。 市民生活の底上げ策を（参考：南区全体で4万8千世帯）</p>
<p>介護保険は国の一律の制度だ</p>	<p>市の判断で介護の保険料・利用料の引き下げを。市の言い分は間違い</p>
<p>京都の経済政策は、みんな中小企業対策だ</p>	<p>中小企業振興法の具体化を</p>
<p>奨学金は国の仕事だ</p>	<p>大学生の利子の高い奨学金でなく、低利・無利子・給付制の奨学金を</p>
<p>新高校再編、名前変更もありうる</p>	<p>塔南高校移転は、移転だけではないのか</p>
<p>近所の民間賃貸住宅を調査中</p>	<p>八条団地建替え中の仮住居は団地内で</p>
<p>生活保護にお金がかかる</p>	<p>国全体の事業費は、大企業の内部留保金のわずか1.2%</p>



その他、井上けんじは、子どもの貧困の克服、市民生活の底上げ、国保料引き下げ、後期高齢者医療、京都駅八条口整備・駅周辺の規制緩和問題、JR西大路駅のバリアフリー化など、市民の皆さんの声を議会に反映させ、要求の実現をめざしています。

どんなお困りごとでもお寄せください
井上けんじ携帯電話090-7880-9442

南地区委員会 自宅
電話 371-9164 電話 691-3323